

會務及會計報告

加盟組合及組合員

我同盟現在加盟組合は廿九、その組合員数は二萬四千七百七人である。これ等の組合は東京、神奈川、秋田の諸府縣に於て組合聯合會を組織し、千葉、埼玉、群馬の諸縣に於て支部聯合會を形成して居る。

前年度に比較するに、新加盟組合二、その人員一千四百九十人、その他加盟組合に於ける組合員増加も相當あつたのであるが、選友同志會及中央合同労働組合の一部が脱退したる爲、結局、二十三名減となつた。(詳細は加盟組合一覽表及組織報告参照)

組合費納入成績

組合費は別項會計報告の如く、二萬六千七百九十一圓九十五錢、入會金六百八十九圓七十四錢、寄附金、利子等を加へて收入合計二萬八千三百三十七圓七十五錢であつた。組合費收入は前年度に比して稍々成績が劣つた。これ脱退組合の組合費未納が清算されざりに依る。其他不況の影響も依然深刻であり、失業、貸銀不拂等々の結果であることは勿論であるが、約三割五分の未納者を生じたことは可

支出状態

本年度に於ける總支出は二萬九千五百七十七圓四十二錢、前引一千二百三十九圓六十六錢の不足を見るに至つた。これは關東紡平塚工場協議に對する四千九百九十六圓四十二錢の援助金を支出したるに依るものである。別項關東紡平協議報告参照)其他主なる支出は、人件費の四千二百一十九圓、總同盟本部費の一萬五千二百二十九圓三錢、本部費の二、詳細は別項會計報告を参照せよことを要す。

基本金

基本金の前年度繰越高は一萬二千六百六十四圓八十五錢、本年積立高は一千二百六十七圓四十八錢である。前年度の通常會計は不足を生じたのであるが、積立金を充てしめて、同盟の財政方針に反するものも信託金を充てしめて、本年度は基本金設定以來最初の増額を行つたのである。關東紡平協議に對する二千圓の援助金である。前年度は一千八百九十六圓七十一錢が基本金現在高である。

決算報告 (自昭和六年九月一日 至昭和七年八月三十一日) (*印は不足)

内 課	一ヶ月平均	前年度收支
I. 通常會計		
收入總計	28,337.75	28,677.95
支出總計	29,577.41	29,676.57
差引過不足	*1,239.66	*998.62
前年度越高	3,330.52	4,320.14
次年度越高	2,090.36	3,331.52
收入内課		
會費	26,791.55	27,237.87
入會金	689.74	920.15
寄附金	367.48	233.63
預金利息	466.09	250.03
雑收入	22.49	16.30
合計	28,337.75	28,677.95
支出内課		
總同盟費	15,229.30	15,630.10
印章代	791.70	893.10
人會件費	4,345.00	4,055.00
交通費	323.20	330.55
通信及發送費	250.02	478.37
文具及消耗品費	135.46	470.25
小印刷物費	56.21	224.24
備品費	7.50	211.50
擴張宣傳費	36.45	1,338.50
爭議費	234.80	738.30
補助費	5,519.92	2,564.12
諸稅	3,000.00	587.00
臨時費	19.01	42.40
謝禮	27.00	134.40
事務室費	247.01	214.90
薪炭雜費	240.00	—
基本金積立	—	61.54
合計	1,671.83	1,522.66
	29,577.41	29,676.57